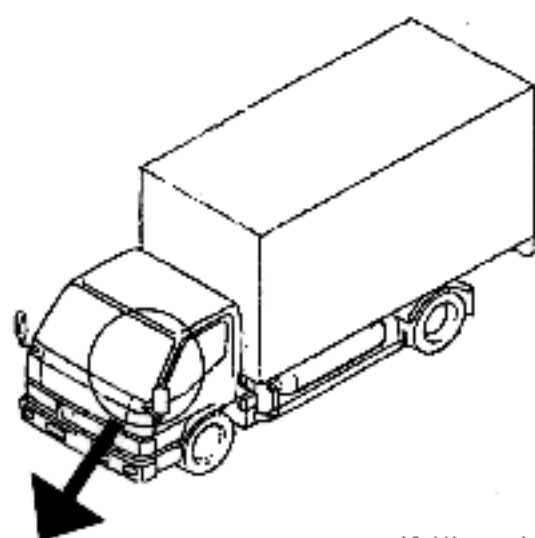


改善箇所説明図

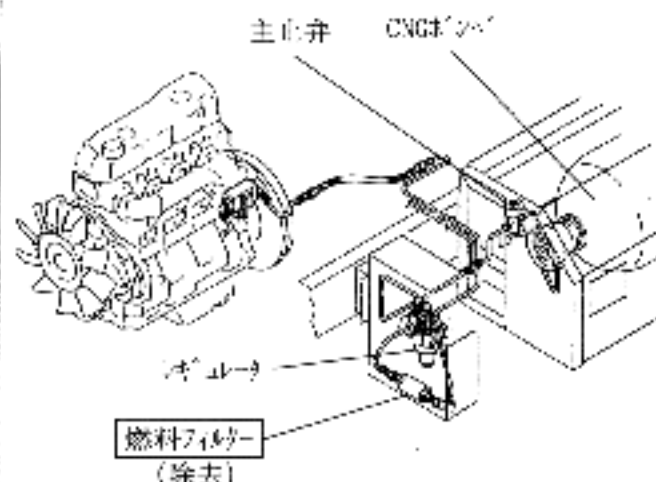


基準不適合発生箇所

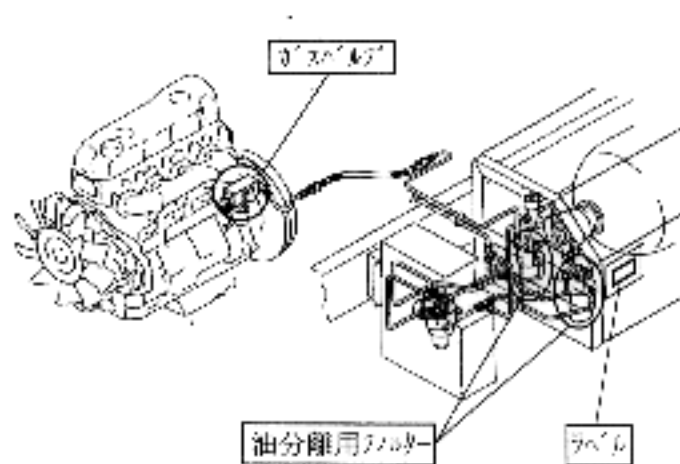
圧縮天然ガス車（CNG車）において、燃料ガスの流量を検知・制御しているガスバルブ内部に天然ガスを充填する際に燃料ガス中に混入する油が当該ガスバルブ内部の燃料流量センサに付着することがあり、そのままの状態で使用を続けると、燃料流量の誤検知が発生し、アイドリング不安定となり、最悪の場合、原動機が停止するおそれがある。

注：□は交換部品を示す

改善前



改善後



改善の内容：全車両点検し、当該ガスバルブが油の影響を受けているものは良品と交換すると共に燃料フィルターを廃止し、油分離用フィルターを追加する。また、取扱説明書の燃料フィルターの記載内容を油分離用フィルターの記載内容に変更し、CNGポンプ保護カバーに油分離用フィルターの取扱い方法を記載したラベルを貼付する。